

第 17 回「議会議員選挙の結果を受けて」

過日、議会議員選挙が執行され、8人の議員が選出されました。非常に激しい選挙でしたが、各議員におかれては、選挙公約の実現に向け職務に邁進してくださいますようお願いするところです。

4月中に臨時議会が開催される予定で、その時の結果により、この広報が発行される時点で、私は町長という身分を失っていることもあり得ますので、この1年4カ月を振り返ってみたいと思います。

私の公約は、農林水産観光業一体化による経済活性化、災害に強い町づくり、医療・福祉の充実を掲げました。就任当初には、まず第一に、町長給与を半額とすることから始め、平成30年度から5年間の町の方向性を定める松崎町総合計画後期基本計画を策定し、町民の皆さまに「町民満足度の高いまちづくり」に向けての施策をお示しいたしました。すでに、子育て支援として、出産祝い金の増額やタクシーによる買い物支援事業も円滑に実施され、子育て世代や高齢者の生活支援をさせていただきました。

しかし、残念なのは、後期基本計画の重点施策に掲げた道の駅への直売所新設等の整備活用や岩科地区への診療所誘致が3月議会で承認されなかったことです。これらの事業については、これまで地区懇談会等でも実施についての説明はしてきましたし、議会全員協議会でも念入りに説明をさせていただきました。

旧議会議員の皆さまからすれば、私を独断すぎる、議会軽視するとのことですが、私は町民優先の施策であるかないかで評価されるべきで、不信任案を出すことはあまりにも偏った判断かと思います。

4月22日から新たな体制で松崎町議会が構成されますが、私が今後も町長に在籍していましたら、掲げる政策が良いか悪いかでご判断いただきたいというのが今の私の心境です。